

ご支援ありがとうございました

おびひろ応援寄附金

～寄附者の皆様へのおたより～

拝啓 本格的な冬の訪れを肌で感じる今日この頃、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より帯広市のまちづくりにご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、平成25年4月から平成26年3月までにいただいた寄附金の受納状況や用途などについてご報告いたします。

改めましてたくさんの方からご寄附をお寄せいただきましたことに、心から感謝し、お礼を申し上げます。

今後とも本市のまちづくりにご支援いただければ幸いです。 敬具

平成26年12月

帯広市長 米沢 則寿

寄附金の受納状況

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの間に、個人の方から帯広市に対し、148件、47,459,699円の寄附金をお寄せいただきました。裏面には寄附金の主な用途を掲載しています。

分野	件数	金額
福祉・保健施策の推進	4 件	7,005,000 円
こどもや青少年の健全育成	9 件	767,000 円
地球温暖化対策などの推進	1 件	50,000 円
農業の振興	1 件	20,000 円
商工業・観光の振興	4 件	22,050,000 円
都市開発の推進	1 件	50,000 円
緑化事業の推進	1 件	20,000 円
教育の振興	1 件	500,000 円
文化の振興	1 件	50,000 円
図書館図書の実	6 件	6,580,000 円
ばんえい競馬の振興	116 件	7,861,699 円
その他	3 件	2,506,000 円
合計	148 件	47,459,699 円

What's new

おびひろ

近況報告



フードバレーとかち

国際農業機械展in帯広が開催されました



7月10日から14日まで「第33回国際農業機械展in 帯広」と「フードバレーとかち食彩祭」が行われました。

8年ぶりの開催で、海外5カ国を含めて出展企業は119社となり、最新鋭の農業機械が一堂に会する展示会に、国内外から約20万人が訪れました。

また、食彩祭では、十勝の安全で安心な農畜産物を活用したご当地グルメなどで、来場者に十勝の食の魅力をアピールしました。

名古屋への直行便が8月限定で運航されました

8月の1カ月間、週4往復（日、月、水、金曜日）で、日本航空による名古屋直行便の運航が4年ぶりに再開されました。

たいへん多くの方が利用し、十勝・帯広と中京圏との絆の深さが示されました。

今後の交流拡大により、運航期間の延長や通年化につながることを期待されます。



今年の最終便の出発時に、関係者で横断幕を掲げ、ご搭乗の感謝の気持ちを込めてお見送りしました

首都圏イメージアップキャンペーンを実施しました



約8分半にわたる美しい映像叙事詩ワールド。YouTubeを使って全国配信しています。

帯広市では、平成24年度から2年間にわたって、十勝の食と観光の魅力を首都圏に向けて発信するため、JR山の手線の中吊り広告等を活用したPR事業を展開してきました。

今年は、音楽と映像を活用した十勝のプロモーションビデオ「とかちのかち～愛と大地のメロディ」を制作し、9月22～28日の1週間、東京・渋谷駅ハチ公前 最大の街頭ビジョンQ'S EYEで、ダイジェスト版を放映しました。

ばんえい競馬の振興

全1事業



■ばんえい競馬の振興

ばんえい競馬の魅力をPRするため、ばんばのリッキーやミルキーとのふれあいイベントを行っています。



地球温暖化対策などの推進

全1事業

■省エネの啓発

「環境モデル都市おびひろ」のPRと、マイバッグ運動や廃てんぷら油の回収などの省エネ行動の豆知識を紹介するチラシを全戸配布しました。

緑化事業の推進

ほか6事業

■帯広の森育成事業

帯広の市街地を取り囲む『帯広の森』の植樹活動に市民の皆さんと一緒に取り組んでいるほか、森の植生調査やエゾリスなどの小動物調査を行っています。



都市開発の推進

ほか3事業

■ストック総合改善事業

建築物のバリアフリー化や長寿命化などにより、良好な居住環境の提供に取り組んでいます。平成26年度は、公営住宅のエレベータや照明設備の改修工事を行いました。

学校教育の推進

ほか5事業

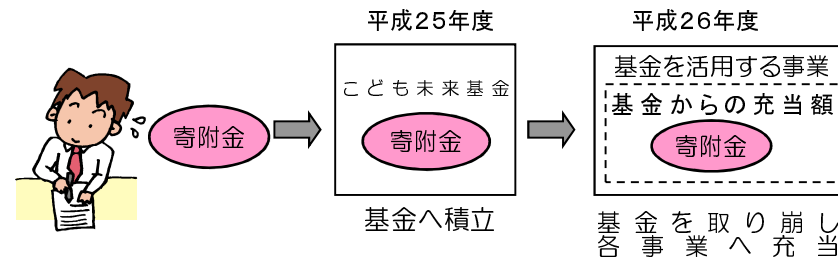
■奨学金貸付事業

向学心があり、十分な能力があるにもかかわらず、経済的理由によって就学が困難な方に対し、その就学に必要な資金の一部を貸与することで、有用な人材を育成するとともに、保護者の経済的負担の軽減をはかっています。

寄附金の活用状況 ご報告

平成25年度にいただいた寄附金は、皆様のご意向をふまえ、各分野の基金に積み立てたうえで、平成26年度以降に、各事業の財源の一部として活用させていただいています。

(例) 平成25年度にこどもや青少年の健全育成に寄附をした場合



文化の振興

ほか9事業

■第3回市民バレエ公演

出演者や舞台技術者など、地域の文化関係者が一丸となって一つの舞台を作り上げます。(12月21日開催予定)



福祉の推進

ほか4事業

■理美容サービス事業

障害のある方や高齢者の在宅生活を支援するため、理美容師による自宅訪問サービスの利用券を年間6回分交付しています。

図書館図書の充実

全1事業

■図書館図書整備

大型絵本や紙芝居を含む小学生以下を対象とした児童書を充実させました。

図書館で実施しているおはなし会などでも活用しています。

(H26.3現在 児童書72,971冊)



商工業・観光の振興

ほか8事業

■丸の内タニタ食堂 とかちウィーク

健康になる社員食堂として話題を集めている㈱タニタ「丸の内食堂」において、十勝食材の素晴らしさと観光のPRを行いました。



農業の振興

ほか1事業

■食の安全安心推進対策

各種イベントなどで牛乳や乳製品の試飲や試食などを行い、農畜産物の消費拡大をはかりました。



子どもや青少年の健全育成

ほか9事業

■絵本との出会い事業

絵本を通して赤ちゃんとは向き合い、親子のふれあいを深めるきっかけとさせていただくため、5ヶ月健診時に、保護者に絵本を1冊プレゼントしています。



【お問い合わせは】
帯広市
政策推進部 企画課

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1
電話: 0155-65-4105(企画課直通)
E-mail: plan@city.obihiro.hokkaido.jp